

City planning of tottori downtown development

まちなかを応援する情報誌 WAKKA

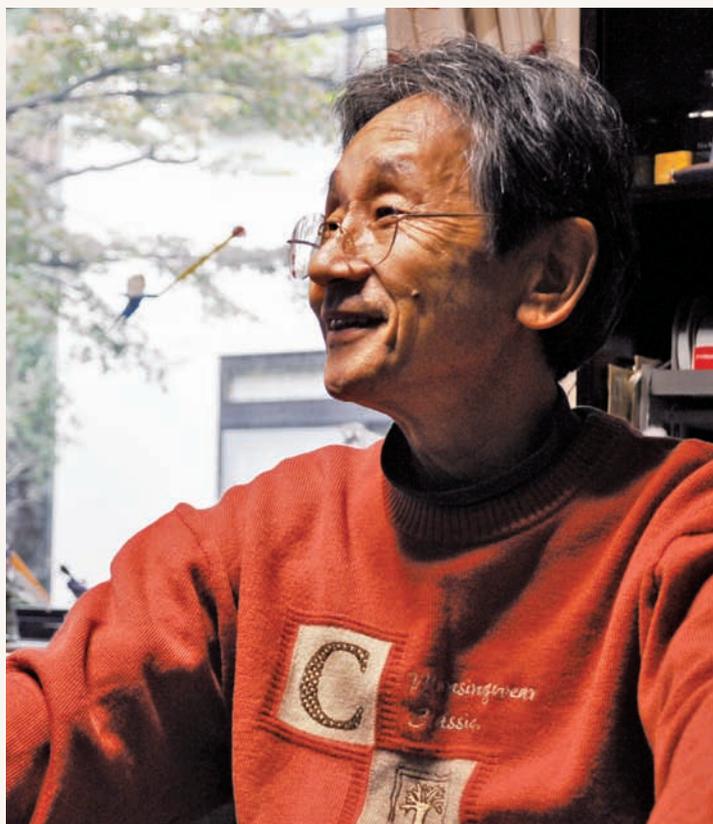
- 02 まちの創造人
『元魚町1丁目芸術祭』実行委員長 尾崎 英篤さん
- 03 がんばる商店街
鳥取太平線通り商店街
- 04 とっとりまちづくり
鳥取駅周辺が変わりはじめました
- 06 まちのわっか
鳥取民藝美術館
- 07 まちなか神社巡り
- 08 お知らせ・イベント情報

わ
っ
か

鳥取市中心市街地エリア情報誌
冬
2012 WINTER
WAKKA
vol.10

ご自由に
お取りください

TAKE FREE



芸術でまちおこし 住民による手づくり芸術祭

3回目を迎えた「元魚町1丁目の芸術祭」が、平成24年10月27日・28日の2日間、元魚町で開かれた。「このイベントの実行委員会は、この町の住民のみなさんです。」と語る実行委員長の尾崎さん。

「かつては商店街として栄えた元魚町ですが、商店も少なくなり地域のつながりが希薄になっていきました。コミュニケーション不足を感じていたので、「コミュニティの場として町の住民

によるイベントの開催を考えました。この町には芸術に関する歴史もあり、愛好家も多いことから『芸術祭を開いてみよう』ということになりました。」

しかし、このイベントをはじめた理由はそれだけではなかった。「2年前に町内で火事があり、住民がそのことに気付かず、近隣の町の方が気付いて消火活動をしてくれたことがあったんです。これでは良くないと思い、防犯・防災の意味でも地域のつながりが必要だと強く感じましたね。」

今回の芸術祭では、元魚町出身の漫画家谷口ジローさんの『谷口ジローロード』や、同じく地元が生んだ洋画家尾崎悌之助さんの作品展、国内外で注目されているアーティストの『やなぎみわ展』のほか、町民の作品展などで多くの人が集まり賑わった。「3回目ということもあり、回を重ねるごとに町内のみなさんとのコミュニケーションもとれ、参加・協力してくれる人も増えました。今回は約500名にお越しいただき、だんだん根付いてきたと感じましたね。恒例の『抹茶カフェ』では、料理の先生に習って住民が手づくりした和菓子をふるまいました。そのほか、13枚の大きなパネルを界隈に展示するため、材木等を購入しみんなで組み立



芸術祭の様子



てるなど、住民が一致団結したイベントになりました。」とのこと。

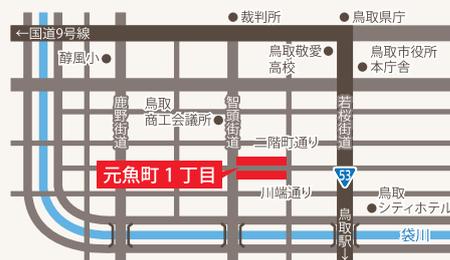
今後の活動について：「今回はまだ検討中ですが、より文化の香りのするイベントにしたいですね。まちなかは歴史と文化のまちですから。このような活動を通して、近隣の商店街も元気になってほしいです。まちなかにもギャラリーや新しいお店が増えてきて、少しずつ面白いまちになってきていると思います。」



『元魚町1丁目芸術祭』
実行委員長
おさき ひであつ
尾崎 英篤さん

鳥取市の中心部に位置する元魚町1丁目の住民による「元魚町1丁目の芸術祭」が同地区周辺で行われました。

元魚町1丁目の 芸術祭



TOTTORI
TAIHEISEN

鳥取太平線通り商店街

鳥取太平線通り商店街は、瓦町ロータリーからチャレンジショップのある交差点まで鳥取駅方面にまっすぐのびる商店街です。商店街振興組合員のうち、店舗は20軒ほど。昔ながらのお店と新しいお店、飲食店や物販、整体院や美容院などがバランスよく並んでいます。

毎年夏には、商店街のイベントを開催しています。2012年は、商店街にあるロシアサポートデスクと共同で「日露ミックスナイト」と

題してイベントを開催し、多くの人でにぎわいました。

そして、太平線通り商店街の情報がいち早く手に入るのが、商店街のホームページです。理事長自ら、以前商店街にあったパソコン教室に通い制作されたホームページには、過去のイベントや個店の情報などが満載です。ぜひ「鳥取太平線通り商店街」で検索してみてください。



鳥取太平線通り商店街振興組合 理事長

まつした としなが
松下 俊長さん

年1回行っているイベントは、『まちがつくる文化』を発信し、組合員のつながりをつくっていく機会として、今後も続けていきたいと考えています。太平線商店街が懐かしさと新しさの入り混じるまちであってほしいと思ひながら、商店街活動に取り組んでいます。



開催された「日露ミックスナイト」

2012年10月にオープンした古本屋。壁一面の書棚には、店主がセレクトした古本が並びます。古本の買取り、販売のほか、陶磁器の「継ぎ」もしています。陶磁器の割れや欠けをうめ、金や漆で仕上げて、再び使えるようにします。

PICK UP!
邯鄲堂 かんたんどろ



鳥取の本好きさん、必見の品揃えです!



店主
まえた かなな
前田 環奈さん

☎ 080-2940-2127

営 11:00 ~ 19:00

休 不定休

住 鳥取市今町1-174

明治12年に創業した老舗の種苗店。太平線通り商店街に開店したのは昭和26年、60年以上にわたって種とお花のお店として地域に愛されてきました。ベランダ菜園から農家まで、おいしい野菜を楽しくつくるお手伝いをします。これからは、春野菜の準備の季節です。自宅で育てて食べて楽しむなら、スーパーではあまり見かけないような野菜に挑戦してみたいかでしょうか。お店に行けば、品種の選び方から育て方まで、いろいろと相談にのってもらえますよ。

PICK UP!
白木屋種苗



白木屋さんのおすすめ

「デストロイヤー」
育てやすく、甘みが強い
じゃがいもです!



☎ 0857-26-1211

営 8:30 ~ 17:30

休 年末年始、
お盆以外は無休

住 鳥取市瓦町516



鳥取駅周辺が変わりはじめました

行政の取り組み

鳥取市では、人口の減少や高齢化の進展による税収の減少をふまえ、行政サービスを維持していくため、中心市街地と周辺地域の拠点を再生し、これらを公共交通の充実により結びつける「多極型のコンパクトなまちづくり」をめざしています。なかでも、鳥取駅周辺は、交通や商業、行政・業務機能が集積する「まちの顔」であり、中心市街地を再生するためには、これらの「資源」を活かしながら、さらに魅力を高めていくことが、財政面でも環境面でも効果的なまちづくりです。

現在、鳥取駅周辺では、行政と民間によるさまざまなプロジェクトが進められています。この動きに合わせて鳥取市でも、駅周辺の魅力を高めるため、平成24年10月に「鳥取駅周辺再生基本計画」を策定しました。今後は、この計画に沿って平成27年度までに整備を進めていきます。

鳥取駅周辺再生基本計画のおもな取り組み

賑わい空間の創出

駅周辺の魅力を高めるため、市道扇幸町1号線拡幅と合わせて、現在は駐車場として利用されている隣接地を活用し、新たに人が集まる賑わいの拠点づくりをめざします。(民間事業)

市道扇幸町1号線の拡幅

鳥取駅から、今後整備予定の公共駐車場・駐輪場、活用が期待される旧市立病院跡地、駅南の商業拠点であるイオン鳥取店方面への動線を整備するため、市道扇幸町1号線に歩道を設置、あわせて車道を2車線化します。

駅南の自動車交通アクセスの改善

バスや鉄道など公共交通の利用促進と、駅周辺へ来られる方の利便性向上のため、駅南側の交通広場(駅南ロータリー)を再整備します。また、駅周辺に不足している観光バスや送迎バスの駐車スペースを確保します。

公共駐車場・駐輪場の整備

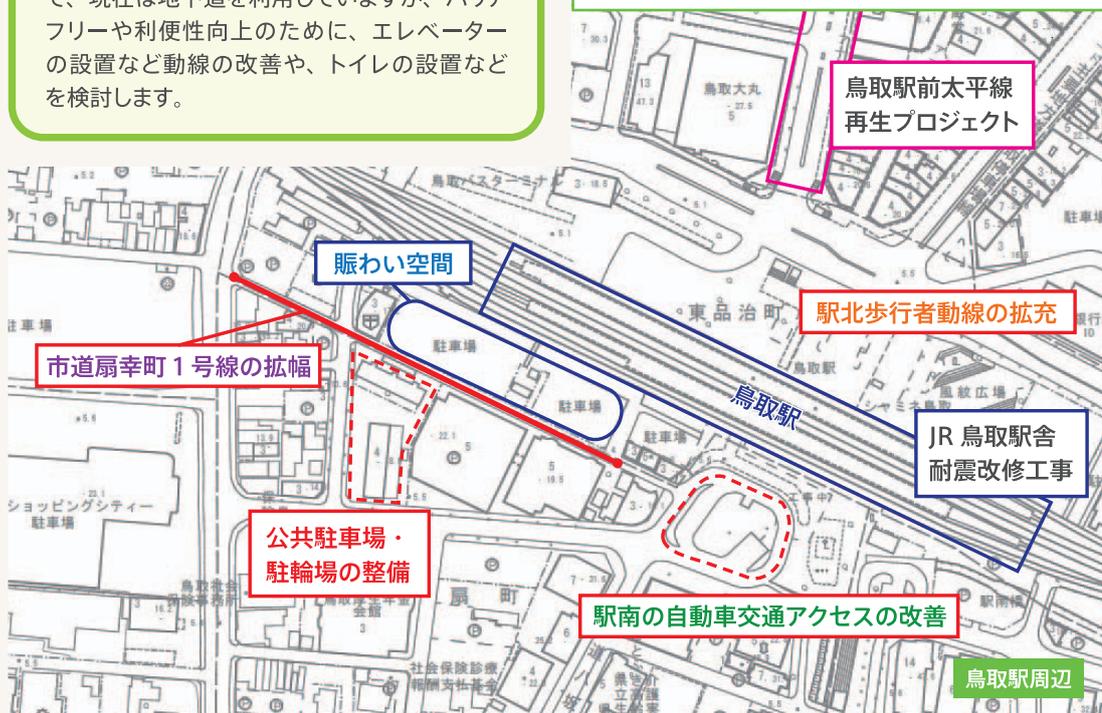
鳥取駅周辺に来られる方の利便性向上のため、駅南に駐輪場を併設した公共駐車場を整備します。また、自家用車から鉄道・バス・自転車等へ乗り換えやすい仕組みづくりを検討します。

駅北歩行者動線の拡充

鳥取駅と駅前の商店街とを行き来する手段として、現在は地下道を利用していますが、バリアフリーや利便性向上のために、エレベーターの設置など動線の改善や、トイレの設置などを検討します。

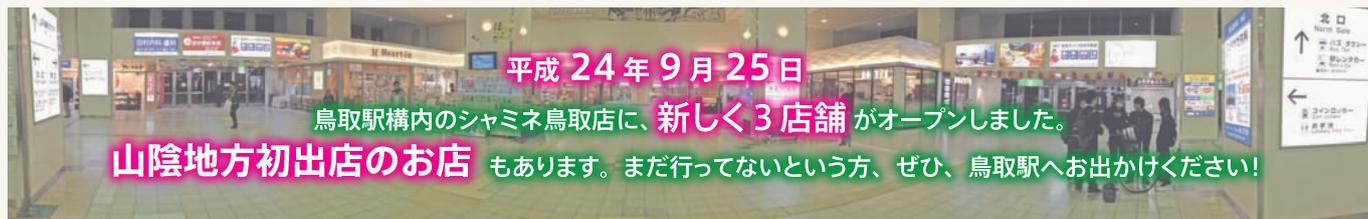
整備の考え方と施設計画

基本計画の対象事業 (行政主体)	基本計画の関連事業 (行政主体)	基本計画の関連事業 (民間主体)
---------------------	---------------------	---------------------





民間の取り組み



平成 24 年 9 月 25 日

鳥取駅構内のシャミネ鳥取店に、新しく3店舗がオープンしました。

山陰地方初出店のお店もあります。まだ行ってないという方、ぜひ、鳥取駅へお出かけください!

NEW SHOP

KÄnoZA



カノザ/スイーツ

☎ 0857-29-7100

営 10:00 ~ 20:00

NEW SHOP

VIE DE FRANCE



ヴィ・ド・フランス/ベーカリー & カフェ

☎ 0857-25-5511

営 7:00 ~ 21:00(平日・土)
7:00 ~ 20:00(日・祝)

NEW SHOP

DOUTOR



ドートル/カフェ

☎ 0857-29-3120

営 7:00 ~ 21:00

INTERVIEW



鳥取駅長
ほり ひであき
堀 秀晃 さん

鳥取駅は、1日あたりの乗車人員数が5500人を超え、山陰地方で最も利用者の多い駅です。駅舎は2010年より耐震改修が行われています。合わせてバリアフリー化や改装も行い、2011年3月にはエレベーターを新設しました。

2012年10月から12月まで、JR西日本をはじめとするJR全6社と、鳥取県、島根県、全国の旅行会社、観光業界などが一体となって山陰の観光のPRに取り組む『山陰アスティネーションキャンペーン』が展開されました。JR各社の駅構内へのポスター掲示や専用列車の運転に加えて、駅社員や乗務員が手づくりの広報物で山陰をPRするなど、JR各社が意識して観光客を山陰に送り出し、迎える側としても、地元の方と一緒に迎え、おもてなしをしました。このキャンペーンで、県外、特に京阪神から観光で来られる方が増えたように感じています。

私が2011年6月に鳥取駅長に就任してから、一年半が経ちました。鳥取に来て感じたことは、たくさんの方の努力と苦勞で、鳥取のまちなかが支えられているということです。まちの良さというのは、単に買物する場所があるというだけではなく、「コミュニティがある」というか、そこに人が住んで生活をしている、昔からの根付きがあることであり、それがまちの機能でもあり、と思います。これはみんなを守っていかねばなりません。鳥取駅もまちの玄関口として、鉄道を利用する方だけではなく、より多くの方に訪れていただきたい。そのために、イベントなどを通じた地域との交流を積極的に続けていきたいと思っています。

鳥取駅長に
聞きました!





「まち」のわっか

鳥取の民芸興隆に貢献した 吉田璋也の民藝美術館

鳥取駅近く、徒歩約5分のところに土蔵造りの外観が目を引く『鳥取民藝美術館』がある。昭和24年に医師で民芸運動家でもあった吉田璋也（よしだしょうや）が創設した日本で3番目の民芸美術館である。

館内には、陶磁器・漆器・木工品・染色品などが多数展示されている。吉田璋也の孫である館長の吉田さんは「日本、朝鮮、中国、西欧などの諸外国を含め、収蔵品が約5千点あります。年に2回、4月と9月にテーマにより展示・陳列を変えて企画展を開催しています。」現在は民芸運動のルーツでもある李朝の陶磁と高麗茶碗を中心に展示している。

ここは展示品だけでなく、建物の柱、窓、椅子、階段、電気スイッチなども美術品と言える。「民芸」という生活の美、吉田璋也は『民藝館』ではなく『民藝美術館』としたのは、こうした細部へのこだわりがあるからなんです。」



鳥取民藝美術館 館長 吉田 章也さん

今年の8月13日には国の有形文化財に登録され、11月1日に登録証とプレートの授与式が館内にて行われた。「近年は一般誌、女性誌、テレビ番組などメディアに取り上げられることが増えましたね。『民芸ブーム』もあり、県外から個人での来館者も多くなりました。」と語る。

一方で、美術館の維持・管理は大変厳しいようだ。「小さな美術館ではありますが、まちの活性化への責任感があります。しかし、地元が盛り上がりたらないと自力では限度があり、行政と民間の理解と協力が必要だと強く感じます。美術館の全国的な動きと協調しながら進めていきたいですね。」

授与された
登録有形文化財のプレート



鳥取民藝美術館

〒680-0831 鳥取県鳥取市栄町 651

TEL / 0857-26-2367 FAX / 0857-26-2399

開館時間 / 10時～17時

休館日 / 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日）・年末年始
※その他、年に2回程度展示替のため臨時休館。

料金 / 一般500円、学生300円、70歳以上・高校生以下無料

ブログ / <http://mingei.exblog.jp/>



わっか編集部が行く!

まちなか神社巡り



日本の伝統文化や歴史を感じる神社…
ご利益、癒し、パワースポットなどその不思議な力はさまざまです。
ご祈願やお参りなどまちなかにある神社をご紹介します。



長田神社

住 鳥取市東町1丁目 103

☎ 0857-22-4608



参道には鳥取県送出の昭和19年満蒙開拓青少年義勇軍黄金子訓練生の50周年記念「黄金子の碑」がある。境内にある樹齢約300年の大ケヤキが目を引く。境内の中央奥には入母屋造りの拝殿と、板塀の中に本殿が建立されている。この社は初め鳥取市久松山に鎮座し、古くは長田大明神と称し、産土神として崇敬されていた。



大森神社

住 鳥取市相生町4丁目 404

☎ 0857-22-8633



本殿は昭和3年に新築され、昭和11年には供進社の指定を受けた。境内は末広がり扇のような形をしていて正面には社殿、左側には社務所がある。とてもユニークな狛犬が3対あり、それぞれが異なる特徴がある。昭和36年、聖神社神幸行列と大森神社の祭礼、傘踊りを基にして今の「鳥取しゃんしゃん祭り」が始められた。



聖神社

住 鳥取市行徳2丁目 705

☎ 0857-22-6398



※写真は仮殿です。

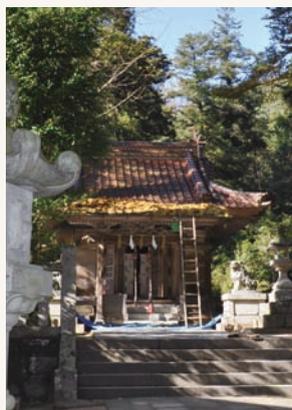
「聖(ひじり)さん」として親しまれている神社。「邇邇藝命(ににぎのみこと)」「日子穂穂手見命(ひこほほのみこと)」「事代主神(ことしろぬしのかみ)」の三柱が御祭神。現在の本殿は宝永7年に改築された。事代主神は、最初、聖神社の摂社として境内に社殿があり、恵美須神社の祭として毎年10月20日祭典を奉仕していたが明治3年、本社に合祀された。聖神社神幸行列は平成14年3月、県の無形民俗文化財に指定された。



栗溪神社

住 鳥取市栗谷町 32-1

☎ 0857-22-2511



享保5年の鳥取大火により、社殿及び棟札古記録などが消失してしまったが、明治元年、栗溪神社と改称し、明治40年4月27日神饌幣帛料供進神社に指定された。境内までの急な石段の途中に2基の鳥居が建立されている。境内は山の中腹の大きな岩盤の上に造られ、荘厳な佇まいを見せている。入母屋造りの拝殿には様々な彫刻が施され、玉垣内には大きな流造りの本殿が建立されている。境内社も2社あり、右手の岩盤の窪みには神池が造られている。





平成24年度 1月～3月

中心市街地イベントスケジュール(予定)
A central city area - events schedule -

イベント名	期間	会場	主催者
Hospitale Project 2012	H25/1月～3月	旧横田医院	ホスピタイルプロジェクト実行委員会
田舎料理教室 ～パレット出張版～ 【要申込】	1/17(木)、1/18(金)、1/19(土)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所・フレッシュ八頭
伊吹春香作品展 街時間	1/26(土)～1/31(木)	五臓圓ビルギャラリー	街づくり株式会社いちろく
e-Tax事前セットアップ研修会	1/29(火)、1/30(水)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取税務署・鳥取商工会議所
第4回春のまちなか公民館作品展	2/14(木)～2/17(日)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所他
第16回まちなか名画劇場 今井正監督作品「あゝ声なき友」	2/24(日)	パレットとっとり市民交流ホール	とっとりフィルムコミッション
あの作品をもう一度!市民交流ホール スペシャルコラボ展 vol.4	3/14(木)～3/17(日)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所他
MIQコンサート	3/20(水)	パレットとっとり市民交流ホール	山本外科内科医院
いなばのお袋市	3/24(日)	サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合

※イベントスケジュールは全て予定であり、変更となることもありますので、ご了承ください。

10号記念プレゼント!

わっか

次のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で**2名様**に、
「宝月堂のお菓子詰め合わせ」をプレゼントします!

アンケート

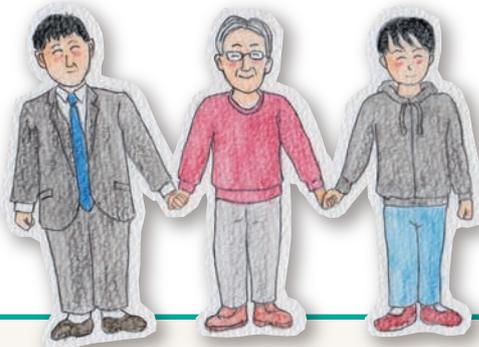
- 1 わっか冬号をどこで手に取られましたか?
- 2 わっかはよく読めますか? (よく読む・あれば読む・あまり読まない)
- 3 わっか冬号のよかった記事はどれですか?
- 4 わっか冬号のおもしろくなかった記事はどれですか?
- 5 まちなかに関する情報で、欲しい情報はなんですか。(例: イベント情報、出店情報など)
- 6 その他、ご意見・ご要望などがあればお聞かせください。

設問1～6の回答と、①住所②氏名③年齢をご記入のうえ、ハガキまたはメールでお送りください。
当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



賞品提供:
鳥取市中心市街地活性化協議会

たくさんのご応募
お待ちしております!



応募締切 **2月28日(木)必着**

アンケート送付先

〒680-8571 鳥取県鳥取市尚徳町116
鳥取市都市整備部中心市街地整備課 宛
E-mail : shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp